

# 2022年度 第3回臨時日本学連総会議事録

【日程】 2022年12月16日(金) 20:00~21:00

【場所】 Zoom を用いたオンライン開催

【議事録作成者】 鈴木璃土(筑波大学,責任者)

【目次】

1. 春インカレの交通・宿泊斡旋に関する意見書について .....2

## 1. 春インカレの交通・宿泊斡旋に関する意見書について

浴本から、春インカレの現状及び北海道大学からの意見書について説明。

詳細は資料を参照のこと。

澤野(新潟大学)：大学間での宿の取り合いなどが発生することから日本旅行さんを通しているとのことだったが、参加費のことだけを考えるとお願いしないほうが安くあがるのではと考えている。今まで日本旅行さんを通すことで日本学連に対してなにかメリットなどがあったのか。

浴本：具体的に日本旅行さんをお願いし始めた時期は把握していないが、それまでは旅行会社を使ったり実行委員会が斡旋したりなど毎年バラバラだった。その問題点として実行委員会でも旅行会社でもノウハウが引き継がれないということがあった。まずオリエンテーリングがどういったスポーツか、どういった日程感かといったことを毎回説明する必要があった。そこで、日本旅行に入った OB である小林さんを通すことで、日本旅行側も規模感や動きがわかっていることからやりとりが簡略化できる、という点がメリットであると考えている。

橋本(神戸高専)：我々はインカレに行く際に毎回大型バスを利用して、大学から宿及び宿から会場の交通を確保しているが、今回は宿から会場までの交通が確保されているということで、行き帰りのみバスを使うとなるとコスト面で厳しく、交通の手配が非常に困難になっている。交通を斡旋している理由として、小中学校などの駐車場をあまり利用できないからということだったが、大型バスを利用するとそのあたりの問題も不安がある。必ず交通の斡旋を受けなければならないのか。

浴本：バスについては検討しておらず、一度実行委員会に持ち帰りたい。レンタカーはだめなのにバスは OK とする例外を認めると、バスを取れる大人数の大学だけ特別な扱いのようになってしまわないかと考えている。実行委員会には確認を取る。

八房(千葉大学)：宿にはホテルタイプと旅館タイプがあると思うが、ホテルタイプでは夕食がない。しかし差額が3000円となっており、夕食が無い割に差額が小さすぎるのではないか。

浴本：旅館では4~6名の部屋になるが、ホテルタイプでは基本シングル部屋になる。その分だけ値段が上がってしまうことから、この価格差になっていると思われる。

以上